

利用者アンケート調査について

1-1 実施概要

利用者アンケートの実施概要は以下のとおりです。

表：利用者アンケート調査の概要

項目	調査内容・方法
調査対象	きんちゃんバス南部・東部・北部ルートの利用者
調査目的	・地域公共交通計画の見直しにおける現況・課題整理に必要なきんちゃんバス利用者の利用状況・今後の利用意向等を把握する ・きんちゃんバス利用者が今後の公共交通のあり方(どうあってほしいか)について、どう考えているかを把握することで、市全体の公共交通網の再編検討の参考にする
調査期間	2024年9月11日(水)～2024年9月25日(水) ※2週間
調査方法	乗車時に運転手からのアンケート手渡し配布、郵送・WEB回収
配布枚数	295通
回収数(回収率)	149通(50.5%) ※うちWEB回答が4通

案内文

**きんちゃんバス
に関するアンケート調査
ご協力よろしくお願いします!**




以下の依頼文と次頁以降の内容を
読んでうえで、ご回答ください!

令和 6 年 9 月
弥富市地域公共交通活性化協議会
会長 弥富市長
安藤正明

本市では、通学・通勤・通院・買物など市民生活のための移動手段の確保や公共交通空白地域の解消を目的として、平成 22 年からきんちゃんバスを運行しています。

また、令和 3 年 3 月には、持続可能で利便性の高い地域公共交通網を展開するため、弥富市地域公共交通計画を策定しました。

弥富市地域公共交通計画の目標年度が令和 7 年度であるため、本市では令和 6 年度から令和 7 年度にかけて、現行計画の見直しをおこないます。また、人々の移動の利便性向上やより効率的な公共交通の運行を目指し、市内の公共交通のあり方を検討しています。

そこで、新たな地域公共交通計画にきんちゃんバスの利用状況や利用者の意向を反映することや市内の公共交通のあり方検討の基礎資料とすることを目的とし、アンケート調査を実施させていただきます。つきましては、皆様には、お忙しいところを誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力いただけますようお願いいたします。

なお、回答していただいた事項については、すべて統計的に処理しますので、個人が特定されるような内容は一切公表いたしません。

また、ご回答いただいた調査票は、この目的以外には使用いたしません。

- 調査対象者 きんちゃんバスの各ルートの利用者（バス車内配布）
- アンケート回収 **9月23日（月）**までに同封の返信用封筒に入れて郵送いただくか、右記 QR コードからの WEB 回答、もしくは下記の問い合わせ先までご持参ください。



WEB 回答は
こちら!

■ 記入上のご注意

- ご記入にあたっては、本人のほか家族・知人による代筆でも結構です。
- 回答は、該当する番号に○印をつけてください。質問によっては一つだけ選ぶものや複数を選ぶものがありますので、指示に従ってください。
- () には、数字や文字をご記入ください。


アンケート調査についてのお問い合わせ先
 弥富市地域公共交通活性化協議会事務局
 (弥富市役所 市民協働課)
 TEL: (0567) 65-1111 内線 7062
 FAX: (0567) 67-4011

~1~

令和 6 年 10 月 1 日からダイヤやルート等が一部変更します!

- 住民からの要望や市内情勢の変化を踏まえ、バス停の新設・移設ならびに廃止とバスルートを変更します。
- 変更後の時刻表・ルート図は、各ご家庭に 10 月号広報と一緒に配布させていただきます。

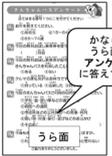
令和 6 年 10 月 1 日からの変更内容

変更内容	
北部ルート	①「さくら動物病院」バス停の新設 ② 右回り・左回りの便の変更 ※右回り：1, 2, 4 便⇒2, 4 便 ※左回り：3, 5 便⇒1, 3, 5 便
東部ルート	①「前ヶ平」バス停の廃止 ②「小笠原クリニック」バス停を移設し、「車東」バス停に名称を変更 ③「あいち診療所おふくろ」バス停の新設と、それに伴うルートの変更
南部ルート	①「南部コミュニティセンター」バス停の移設と、それに伴うルートの変更 ②「西末広」バス停周辺のルートの変更 ③「川崎重工」バス停の移設と、それに伴うルートの変更 ④「富浜緑地」バス停の新設と、それに伴うルートの変更 ⑤「市役所南」バス停の新設 ※③、④、⑤のバス停は停車時刻が限定となります。

~2~

令和 6 年 7 月 20 日～9 月 30 日の
2 か月間無料お試し乗車券が利用できます!

- 広報 8 月号と一緒に全世帯に無料お試し乗車券を配布しています。
- 裏面のアンケートにお答えいただいた無料お試し乗車券を、降車時に運転手にお渡しください。無料できんちゃんバスをご利用になれます。

令和 5 年 10 月 1 日に運賃を一部改定しました!

- 令和 5 年 10 月 1 日から中学生以下と障がい者及び同伴介護者の運賃を無料としました!

コミュニティバス運賃助成定期券交付事業実施しています!

- 高等学校へきんちゃんバスを利用し通学する 15 歳以上 18 歳以下の市内に住所を有する方を対象に、コミュニティバス運賃助成定期券交付事業を実施しています! ※きんちゃんバス乗車時に、運転手に運賃助成定期券を提示することで無料で乗車することができます。

大人	200円	高校生	1ヶ月 3,000円
高校生	100円	3ヶ月 8,600円	6ヶ月 16,200円
75歳以上・中学生以下、障がい者(手帳保持者)、同伴の介護者 1人目まで	無料	高校生 (市外在住)	無料
回数券(大人)	12枚 2,000円	高校生 (市内在住)	※「きんちゃんバス運賃助成定期券」の申込必要
回数券(高校生)	12枚 1,000円	シルバーバス (65歳以上)	1ヶ月 3,000円
定期券(大人)	1ヶ月 6,000円	3ヶ月 8,600円	6ヶ月 16,200円
	3ヶ月 17,100円		
	6ヶ月 32,400円		

- 回数券や定期券、シルバーバスもありますので、詳しい内容や申請手続き等について知りたい方は、1 ページ目の問い合わせ先までご連絡ください。

~3~

■以下は問 17 を回答する際にご参照ください。

◎デマンド交通とは?

予約があった時のみ運行する方式で、路線バスとタクシーの中間的な位置にある交通機関のことです。

表：路線定期型交通とデマンド交通の一般的な特徴とイメージ

	路線定期型交通	デマンド交通
例イメージ	きんちゃんバス、飛鳥公共交通バス等 	
特徴	利用者の有無にかかわらず、 <u>予め定められたルート</u> を定められた時刻に運行し、利用者は運行ルート上に設置されたバス停留所で乗降します。	予約があった時のみ運行する方式で、運行方式、運行ダイヤ、発着地の自由度の組み合わせにより、多様な運行形態が存在します。

※国土交通省の資料参考

~4~

利用者アンケート調査票①

利用者アンケート

I ご自身についてお尋ねします。

問1 下記について、それぞれ当てはまる番号に**1つずつ**に○

問1-1 性別	1. 男性	2. 女性			
問1-2 年齢	1. 10代 6. 60～64歳	2. 20代 7. 65～74歳	3. 30代 8. 75歳以上	4. 40代	5. 50代
問1-3 職業	1. 会社員・公務員 5. 専業主婦・主夫	2. 自営業 6. 無職	3. パート・アルバイト 7. その他 ()	4. 学生	
問1-4 お住まい	1. 弥生小学校区 7. 十四山東部小学校区 9. 弥富市外	2. 桜小学校区 5. 大藤小学校区	3. 日の出小学校区 6. 榮南小学校区	4. 白鳥小学校区 8. 十四山西部小学校区 10. 自分の学区がわからない	
問1-5 車・バイクの運転免許	1. 持っている 3. これまで持ったことがない	2. 返納した			
問1-6 自分で自由に使える車・バイク	1. 持っている	2. 持っていない			

II 現在のバスの利用状況についてお尋ねします。

問2 現在の利用バスルート (すべてに○)

1. 北部ルート (きんちゃんバス)	2. 南部ルート (きんちゃんバス)
3. 東部ルート (きんちゃんバス)	4. 木曾岬町自主運行バス
5. 飛島公共交通バス蟹江線	

問3 バスの利用頻度 (1つだけに○)

1. 週に5日以上	2. 週に3～4日	3. 週に1～2日
4. 月に数回程度	5. 年に数回	

問4 バスの主な利用目的 (すべてに○)

1. 買い物	2. 通勤・仕事	3. 通学・習い事	4. 通院
5. 公共施設への用事・利用	6. 外食やスポーツなどの余暇	7. 家族や友人宅への訪問	8. 潮見台公園の利用
9. その他 ()			

問5 バスの利用年数 (1つだけに○)

1. 1年未満	2. 1～2年	3. 3～5年	4. 6～9年	5. 10年以上
---------	---------	---------	---------	----------

III きんちゃんバスについてお尋ねします。

問6 きんちゃんバスを利用するようになったきっかけ (1つだけに○)

1. 友人・知人の紹介	2. 広報・公告 (HPも含む)	3. 免許返納
4. 運賃施策 (令和5年10月1日からの運賃改定、市内在住高校生の運賃助成定期券等) ※運賃施策については依頼文 p3 をご覧ください。	5. 無料お試し乗車券	6. 自分の行動に合うダイヤに変わったから
7. バス停が近くにできたから	8. その他 ()	

問7 「無料お試し乗車券」の利用状況 (あてはまる番号1つに○)

1. 利用したことがあり、無料お試し乗車券以前からきんちゃんバスを利用している
2. 利用したことがあり、無料お試し乗車券をきっかけにきんちゃんバスを利用している
3. 利用したことがあるが、お試しをした以降きんちゃんバスを利用していない
4. 無料お試し乗車券を知っているが、利用したことがない
5. 無料お試し乗車券を知らない

問8 お得な「回数券」や「定期券」、「シルバーバス」の利用状況 (1つだけに○)
※詳しくは依頼文 p3 をご覧ください。

1. 回数券を利用している	2. 定期券を利用している
3. シルバーバスを利用している	4. 無料で乗車できる (75歳以上)
5. いずれも利用していない (現金で支払い)	

問9 きんちゃんバスにとっての満足度 (項目ごとに該当する番号1つずつに○)

項目	現在の満足度				
	満足	やや満足	どちらでもない	あまり満足でない	満足でない
回答例 (番号に○を付けてください)	5	④	3	2	1
① 運賃	5	4	3	2	1
② 運行ルート・所要時間	5	4	3	2	1
③ 運行本数	5	4	3	2	1
④ 運行している曜日	5	4	3	2	1
⑤ 始発の時間	5	4	3	2	1
⑥ 終発の時間	5	4	3	2	1
⑦ 定時性 (時間通りに運行すること)	5	4	3	2	1
⑧ 自宅から最寄りのバス停までの距離	5	4	3	2	1
⑨ 降車バス停から目的地までの距離	5	4	3	2	1
⑩ バス停の待合環境	5	4	3	2	1
⑪ 鉄道との乗り継ぎダイヤ	5	4	3	2	1
⑫ 他のバスとの乗り継ぎダイヤ	5	4	3	2	1
⑬ 乗り継ぎ情報の分かりやすさ	5	4	3	2	1
⑭ 運賃の支払い方法	5	4	3	2	1
⑮ 運転手の対応	5	4	3	2	1
⑯ 総合的な満足度	5	4	3	2	1

問10 きんちゃんバスにとっての重要度 (項目ごとに該当する番号1つずつに○)

項目	将来の重要度				
	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
回答例 (番号に○を付けてください)	5	④	3	2	1
① 運賃	5	4	3	2	1
② 運行ルート・所要時間	5	4	3	2	1
③ 運行本数	5	4	3	2	1
④ 運行している曜日	5	4	3	2	1
⑤ 始発の時間	5	4	3	2	1
⑥ 終発の時間	5	4	3	2	1
⑦ 定時性 (時間通りに運行すること)	5	4	3	2	1
⑧ 自宅から最寄りのバス停までの距離	5	4	3	2	1
⑨ 降車バス停から目的地までの距離	5	4	3	2	1
⑩ バス停の待合環境	5	4	3	2	1
⑪ 鉄道との乗り継ぎダイヤ	5	4	3	2	1
⑫ 他のバスとの乗り継ぎダイヤ	5	4	3	2	1
⑬ 乗り継ぎ情報の分かりやすさ	5	4	3	2	1
⑭ 運賃の支払い方法	5	4	3	2	1
⑮ 運転手の対応	5	4	3	2	1

問11 昨年と比べた場合のきんちゃんバスの利用頻度の変化 (1つだけに○)
また、増えたり減ったりした方は、その理由を簡潔書きでお書きください。

1. とても増えた	2. やや増えた	3. 変わらない
4. やや減った	5. とても減った	

増えたり、減ったりした理由 (記入例: 高校へ通学するようになったから、通院をやめたから)

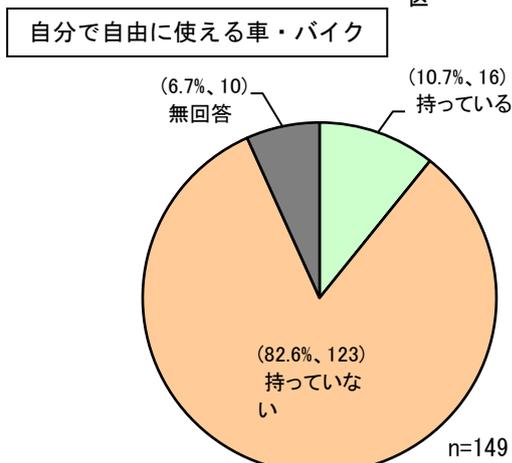
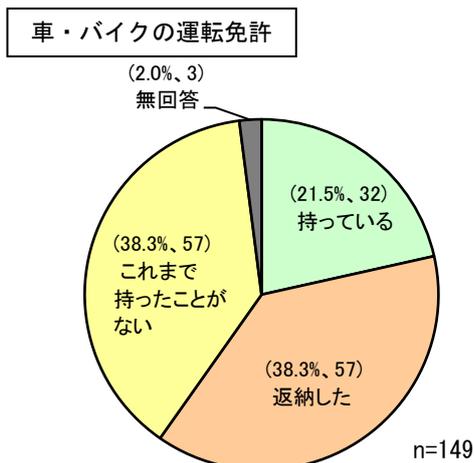
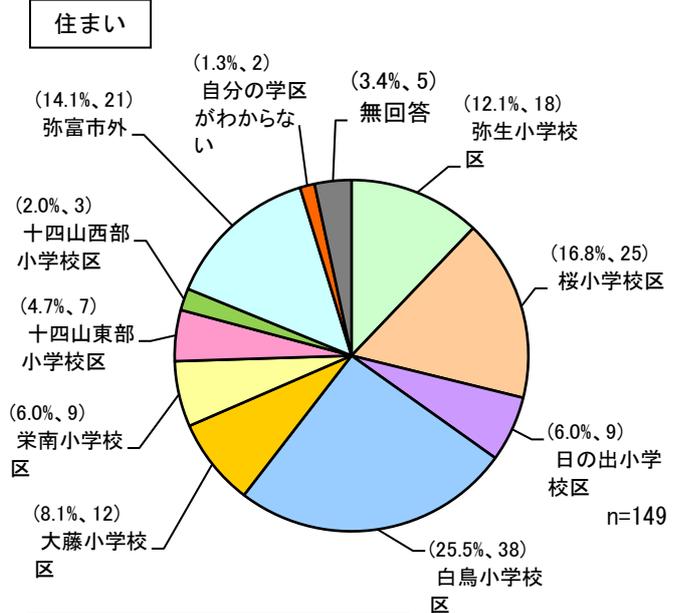
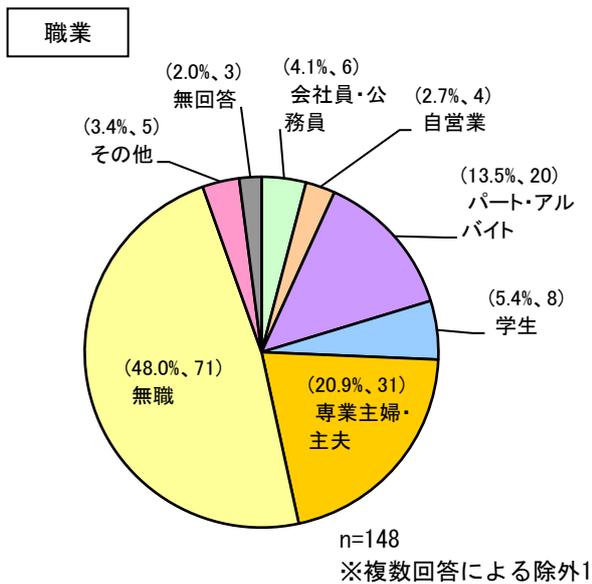
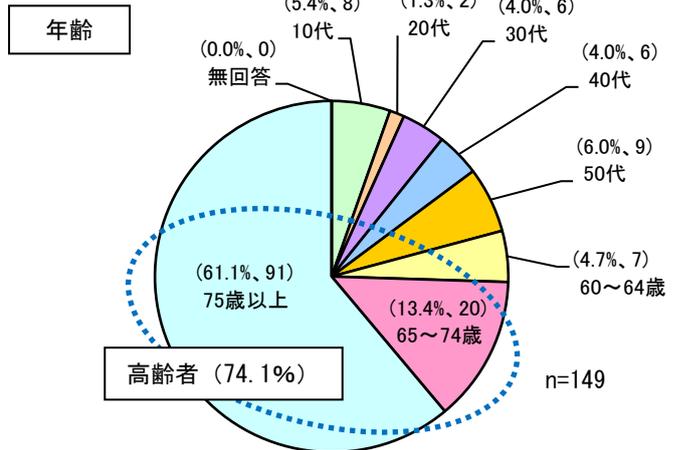
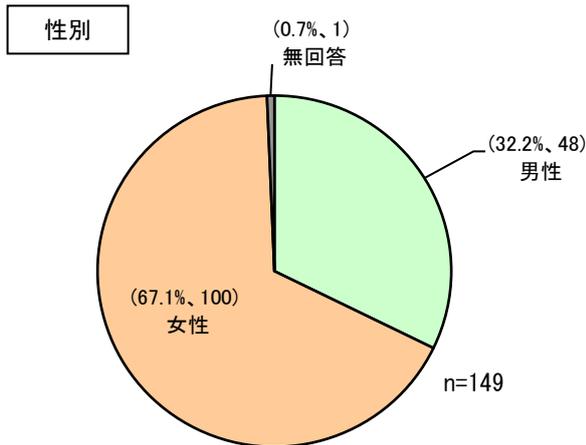
.

.

1-2 調査結果

(1) 属性

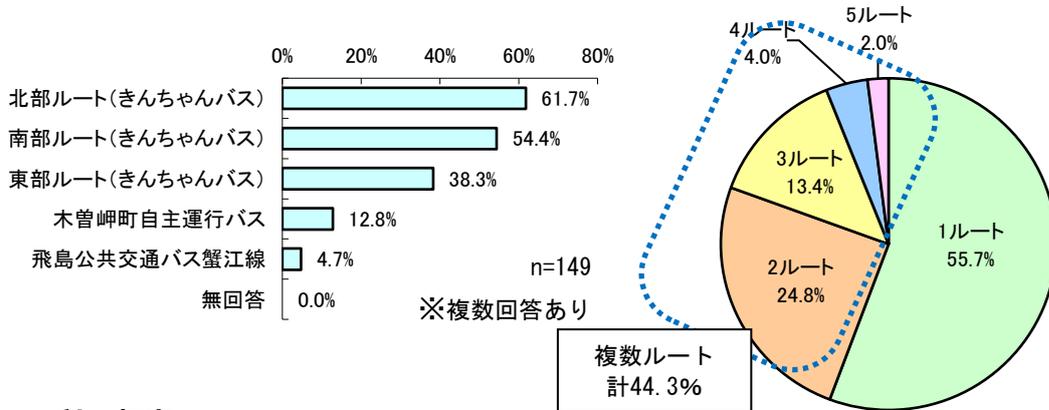
- ・「女性」が67.1%と男性に比べて女性の比率が高い。
- ・「75歳以上」が61.1%と最も多く、「65歳以上」をあわせると74.5%が高齢者となっている。
- ・「無職」が48.0%と全体の約半数を占めている。
- ・「白鳥小学校区」や「桜小学校区」の利用者がそれぞれ2割前後を占めている。
- ・車・バイクの運転免許は、「これまで持ったことがない」が38.3%、「返納した」が38.3%とそれぞれ4割弱である。
- ・自分で自由に使える車・バイクは、「持っていない」が82.6%と8割を占める。



(2) きんちゃんバスの利用状況

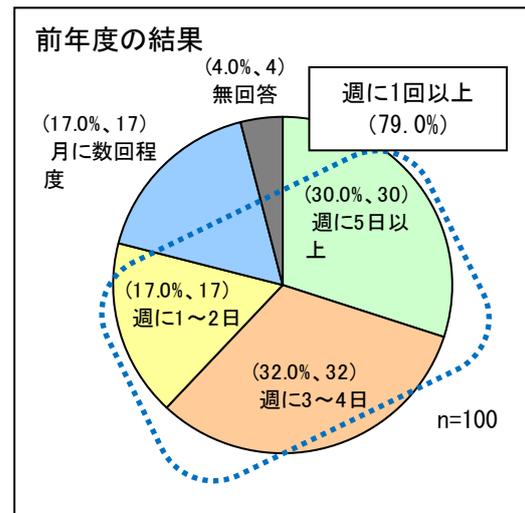
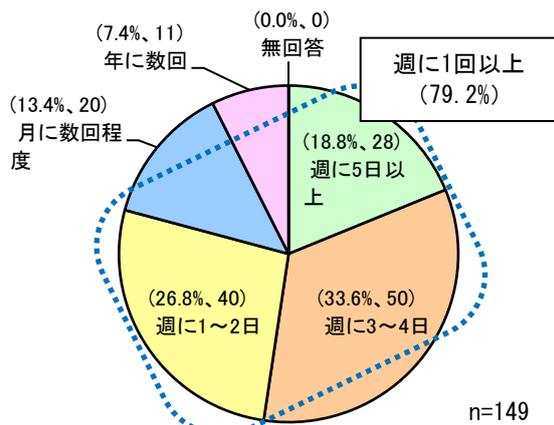
1) 利用ルート

- ・「北部ルート」が61.7%と最も多く、44.3%の人は複数ルートを利用している。



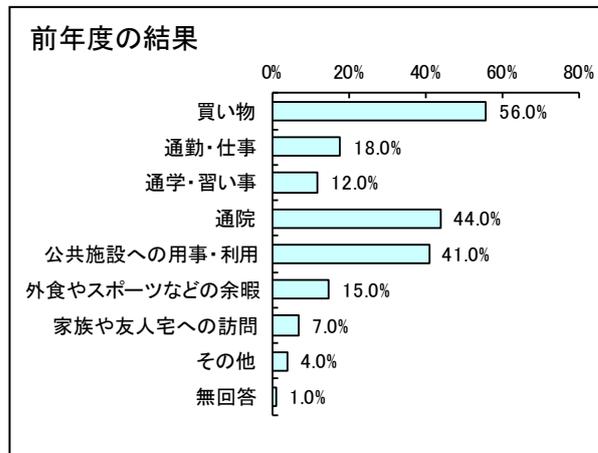
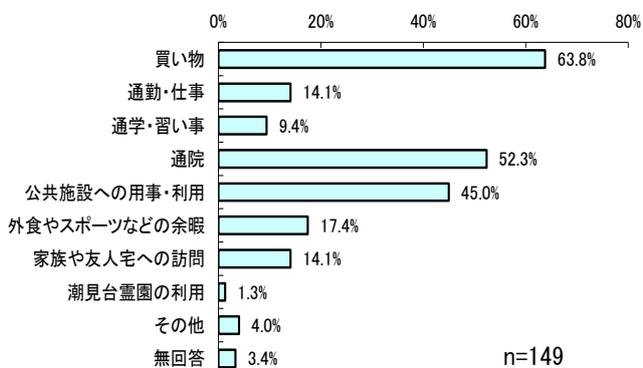
2) 利用頻度

- ・「週に3～4日」が32.7%と最も多くなっており、利用頻度の高い「週に1回以上」の利用でまとめると78.9%となる。
- ・週1回以上の利用者で見ると昨年度と同様の傾向となるが、「週に5日以上」の利用者の割合は1割程度の減少がみられる。



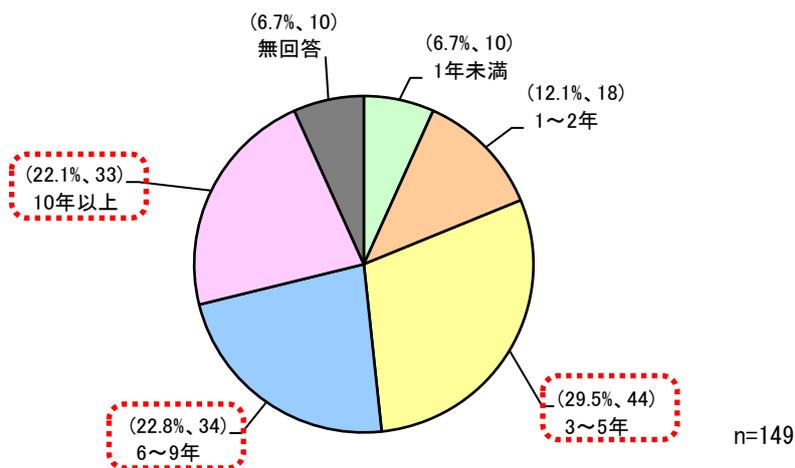
3) 利用目的

・「買い物」が 63.8%と最も多く、次いで「通院」や「公共施設への用事・利用」が4割～5割を占める。



4) バスの利用年数

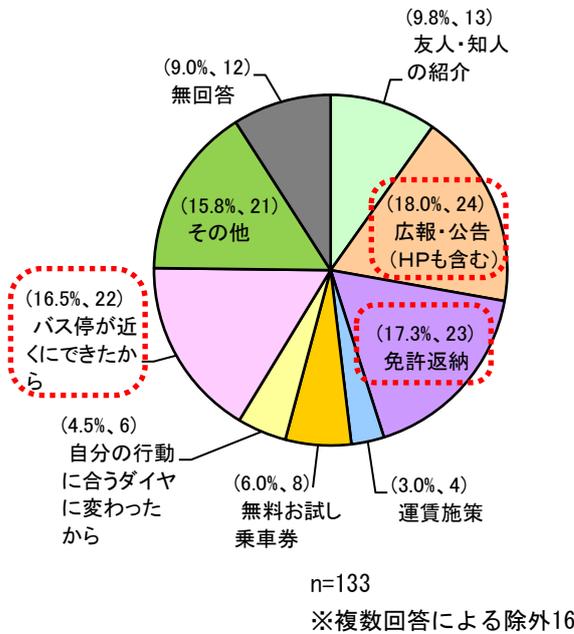
・利用年数は3～5年が 29.9%と最も多く、次いで10年以上が 22.4%、6～9年が 21.8%と長期的に利用されている様子が見えてくる。



(3) きんちゃんバスについて

1) きんちゃんバスを利用するようになったきっかけ

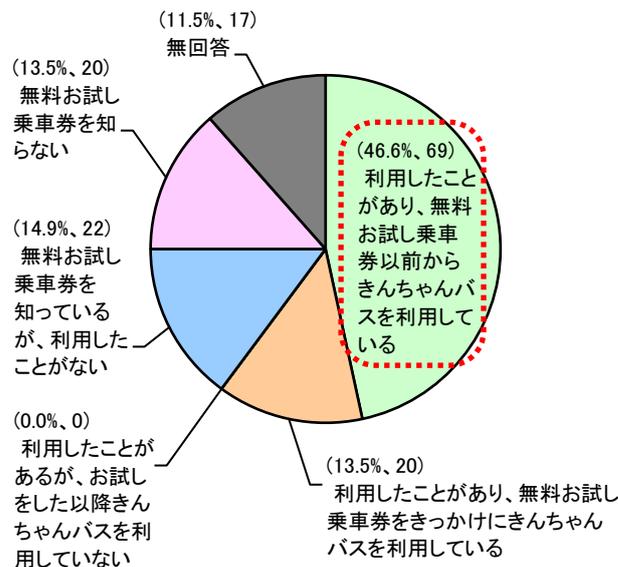
- ・「広報・公告（HPも含む）」が18.3%、「免許返納」が17.6%、「バス停が近くにできたから」が16.8%この3つがほぼ同率で多くなっている。
- ・特に「免許返納」は2割近くに上るほか、その他の記述において「車に乗る人がいなくなったため」「歩くのが大変だから」「通院のため」等、必要性の高さがうかがえる回答が多い。



【その他の記述内容】	人数
仕事のため利用	4
車に乗る人がいなくなったため	3
歩くのが大変だから	2
通院のため	2
ネットで調べて	1
運行当初から	1
交通手段として活用	1
使う必要があったため	1
買物へ行く為	1
無料だった頃に利用していた	1
スマホで乗り換え検索をした	1
免許取っていない為	1
足をケガしたため	1
記入なし	1

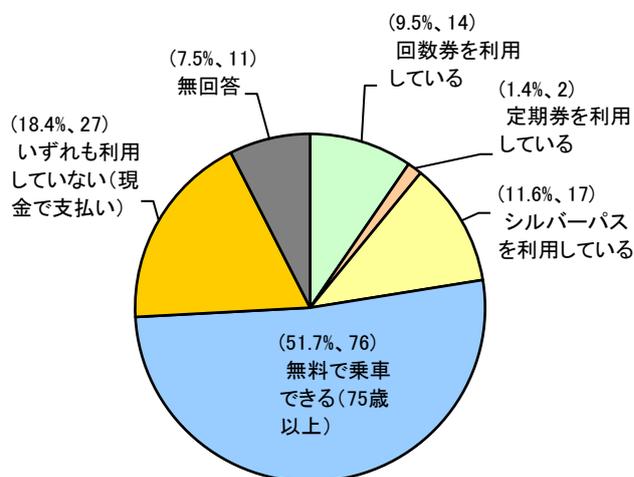
2) 「無料お試し乗車券」の利用状況

- ・「利用したことがあり、無料お試し乗車券以前からきんちゃんバスを利用している」が47.3%と約半数を占めている。
- ・「利用したことがある」利用者全体で見ると6割程度が利用している。
- ・一方「無料お試し乗車券を知らない」と回答した利用者も13.7%みられた。

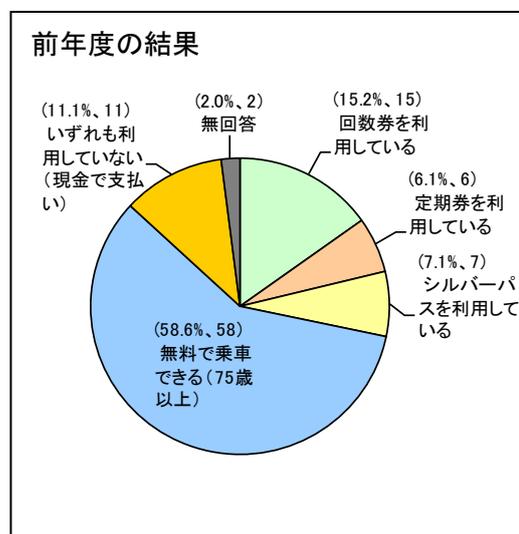


3) お得な「回数券」や「定期券」、「シルバーパス」の利用状況

- ・「無料で乗車できる（75歳以上）」が51.0%と最も多い。
- ・昨年度と比較すると「回数券を利用している」「定期券を利用している」が約1割減り、「いずれも利用していない（現金で支払い）」が8.6%、「シルバーパスを利用している」が11.7%と増加している。



n=147
※複数回答による除外2



n=99
※複数回答による除外1

【参考：定期券の購入実績】

令和5年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
シルバーパス	4	4	4	4	4	3	2	4	3	3	4	3	42
大人	2	2	1	0	1	1	3	2	0	3	1	0	16
障害者	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	6
計	7	7	5	5	6	5	6	6	3	6	5	3	64

令和6年度

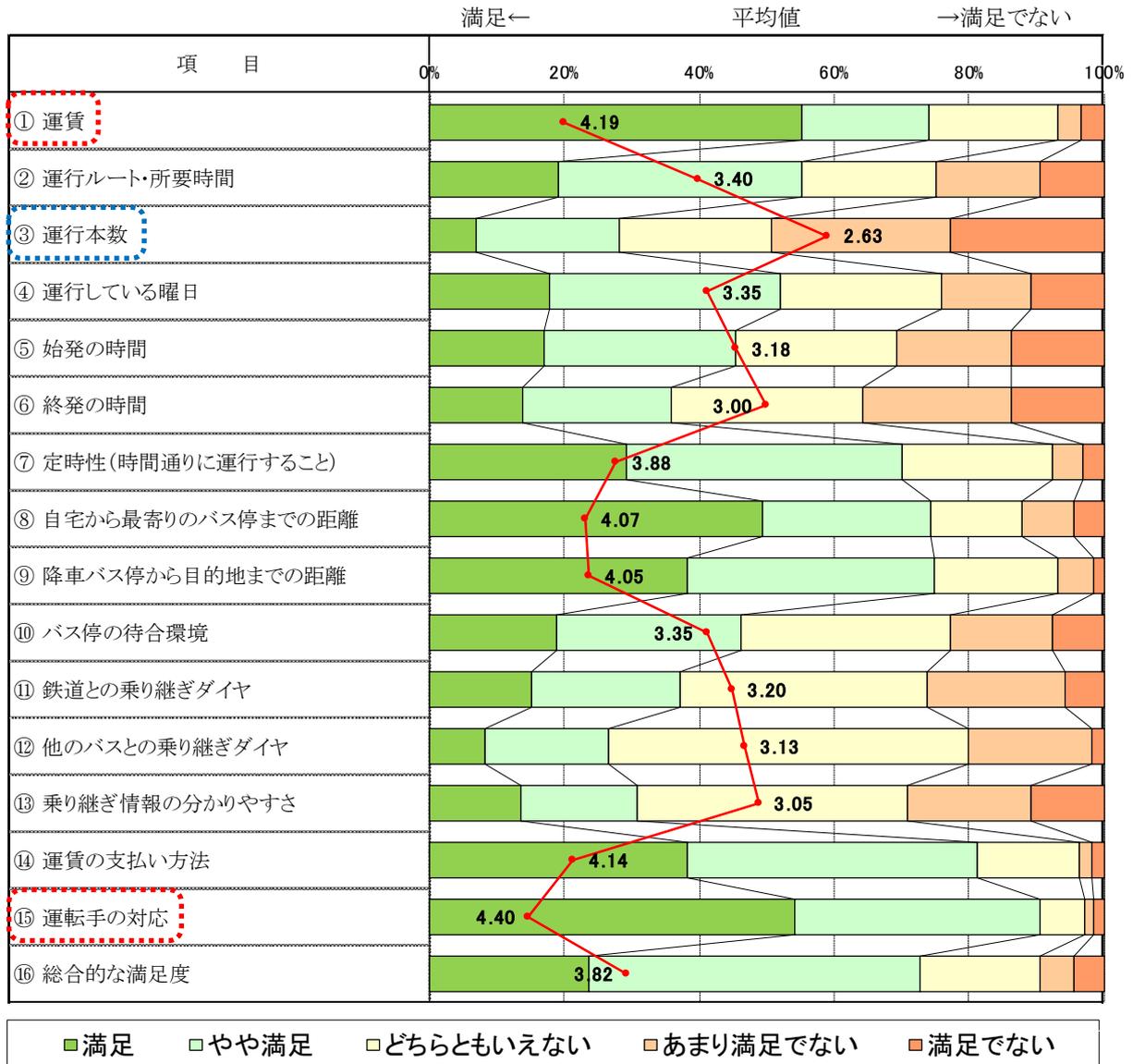
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
シルバーパス	3	4	3	2	3	3	2	0	0	0	0	0	20
大人	2	4	0	0	2	2	0	3	0	0	0	0	13
障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	8	3	2	5	5	2	3	0	0	0	0	33

【参考：きんちゃんバスの運賃表】

大人	200円	高校生 (市外在住)	1ヶ月	3,000円	
高校生	100円		3ヶ月	8,600円	
75歳以上・中学生以下、障がい者(手帳保持者)、同伴の介護者1人目まで	無料		6ヶ月	16,200円	
回数券(大人)	12枚	2,000円	高校生 (市内在住) 無料 ※「きんちゃんバス運賃助成定期券」の申込必要		
回数券(高校生)	12枚	1,000円			
定期券(大人)	1ヶ月	6,000円	シルバーパス (65歳以上)	1ヶ月	3,000円
	3ヶ月	17,100円	3ヶ月	8,600円	
	6ヶ月	32,400円	6ヶ月	16,200円	

4) きんちゃんバスにとっての満足度

- ・項目別では『①運賃』に満足されている方が多く、「満足」が 55.2%、平均値では『⑮運転手の対応』が 4.40 と最も高い。
- ・『③運行本数』については満足度が最も低く、「満足」が 7.0%、「あまり満足でない・満足でない」が合わせて 49.3%、平均値も 2.63 と低い。
- ・『⑯総合的な満足度』では「満足・やや満足」が合わせて 72.6%、平均値が 3.82 と、きんちゃんバスへの満足度が高い結果となっている。



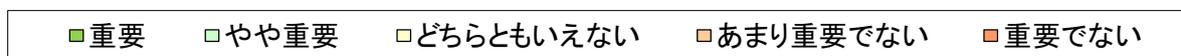
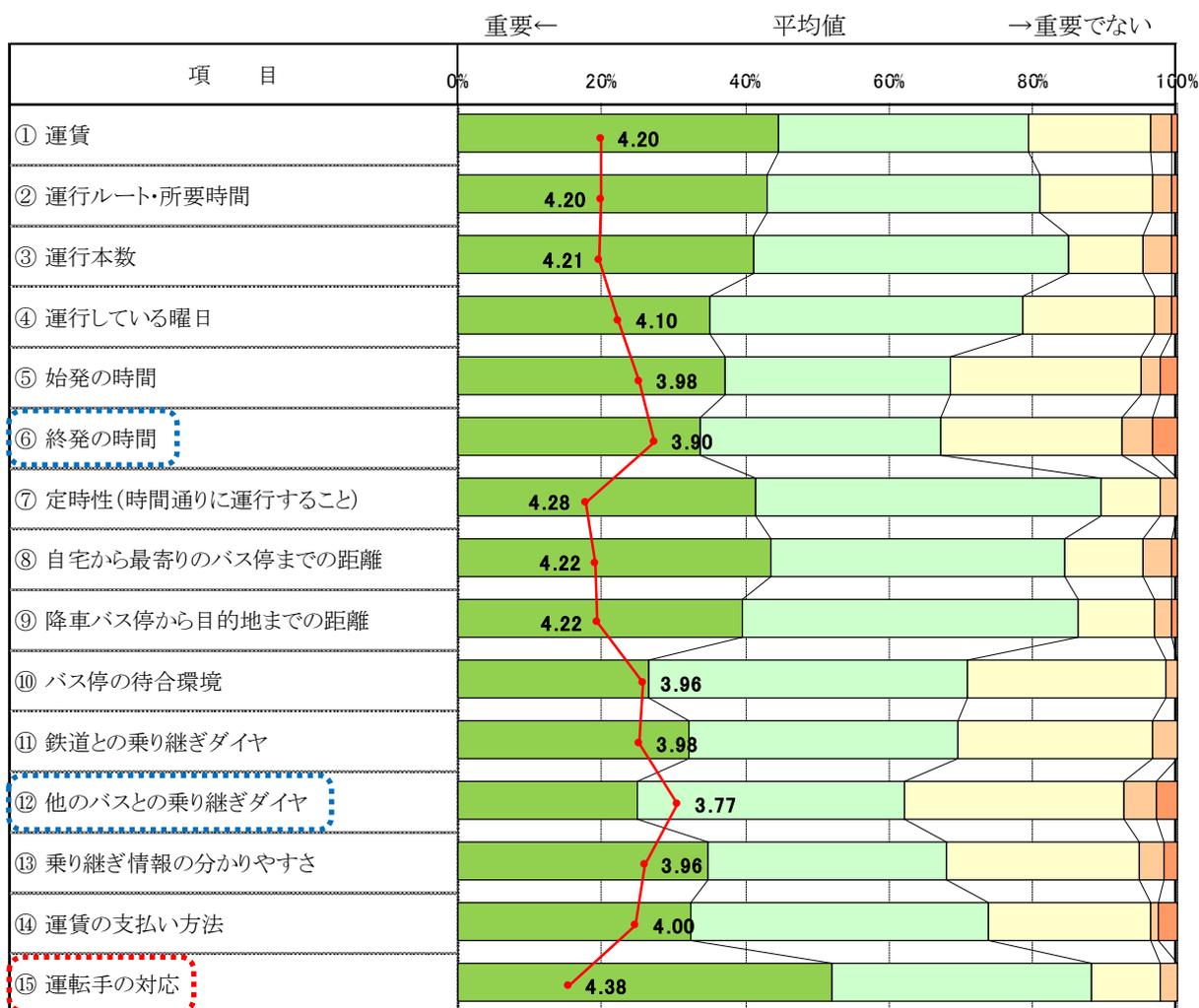
※折れ線は平均値。無回答は除く。

※折れ線は無回答を除いた平均値

※満足：5点、やや満足：4点、どちらともいえない：3点、あまり満足でない：2点、満足でない：1点として平均値を計算

5) きんちゃんバスにとっての重要度

- ・項目別では『⑮運転手の対応』を重要と考える利用者が多く、「重要」が 52.0%、平均値も一番高い 4.38 となっている。
- ・『⑥終発の時間』については一番重要度が低く、「あまり重要でない・重要でない」が 7.6%、また『⑫他バスとの乗り継ぎダイヤ』も「あまり重要でない・重要でない」が 7.4%、平均値は 3.77 と低い。



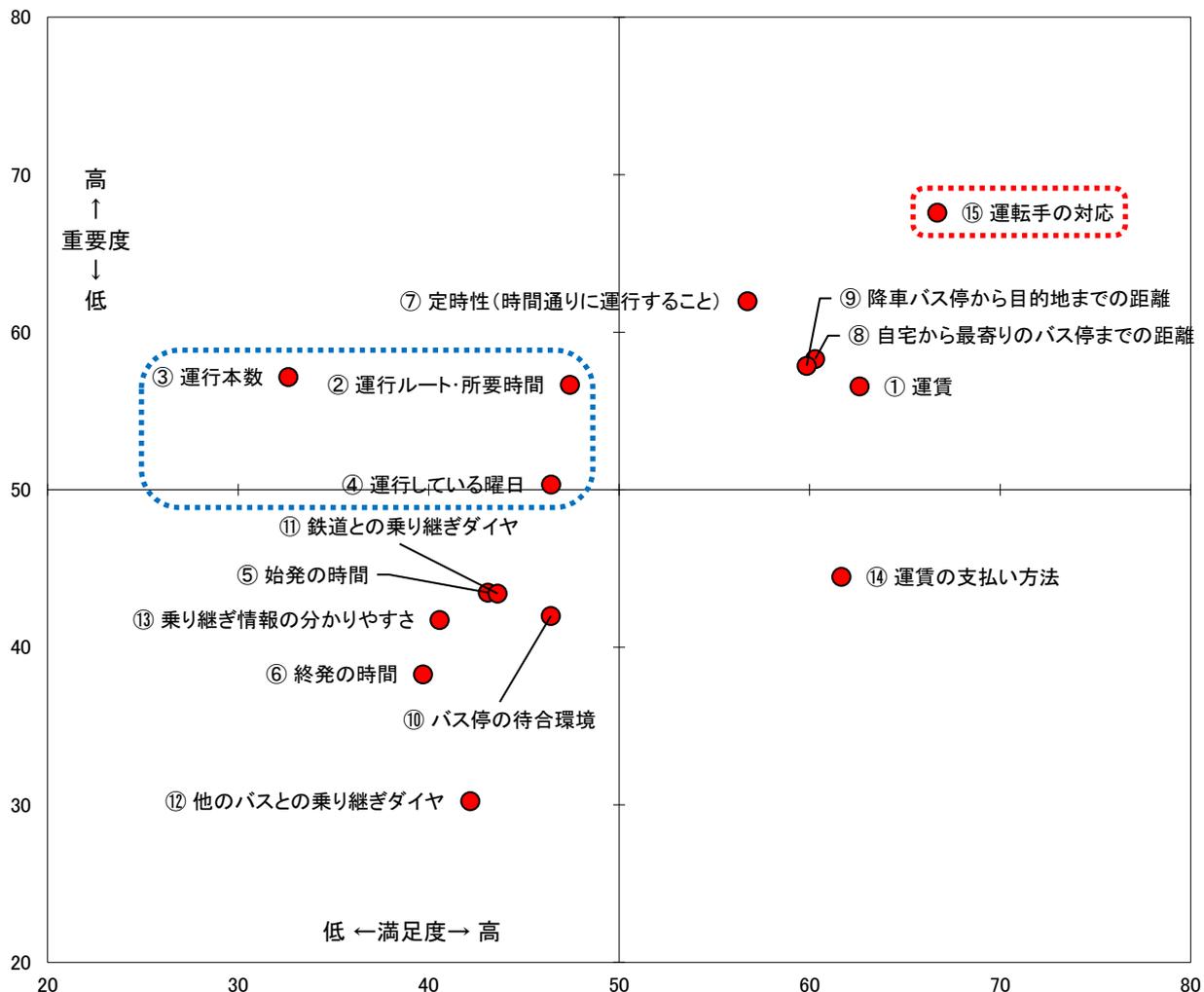
※折れ線は平均値。無回答は除く。

※折れ線は無回答を除いた平均値

※重要：5点、やや重要：4点、どちらともいえない：3点、あまり重要でない：2点、重要でない：1点として平均値を計算

6) 満足度と重要度のポートフォリオ分析

- ・「bゾーン：満足度・重要度がともに高い」では『⑮運転手の対応』が満足度も重要度も高い結果となっている。
- ・一方、「aゾーン：満足度が低く、重要度が高い」では『②運行ルート・所要時間』『③運行本数』『④運行している曜日』の運行に関する項目が上がっている等、運行に関して望む回答が目立つ。



aゾーン：満足度が低く、重要度が高い
 bゾーン：満足度・重要度がともに高い
 cゾーン：満足度・重要度がともに低い
 dゾーン：満足度が高く、重要度が低い

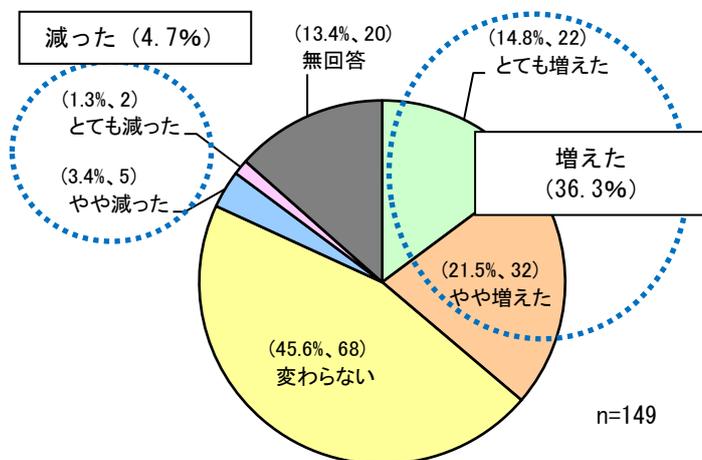
※満足度と重要度のそれぞれについて平均値から偏差値を計算し、偏差値を表示

※満足：5点、やや満足：4点、どちらともいえない：3点：あまり満足でない：2点、満足でない：1点として平均値を計算

※重要：5点、やや重要：4点、どちらともいえない：3点：あまり重要でない：2点、重要でない：1点として平均値を計算

7) 昨年と比べた場合のきんちゃんバスの利用頻度

- ・「変わらない」が45.6%と最も多い一方、「とても増えた」「やや増えた」を合わせた「増えた」と回答した利用者も36.8%と多い一方で、「やや減った」や「とても減った」は合わせて約5%と少なくなっている。

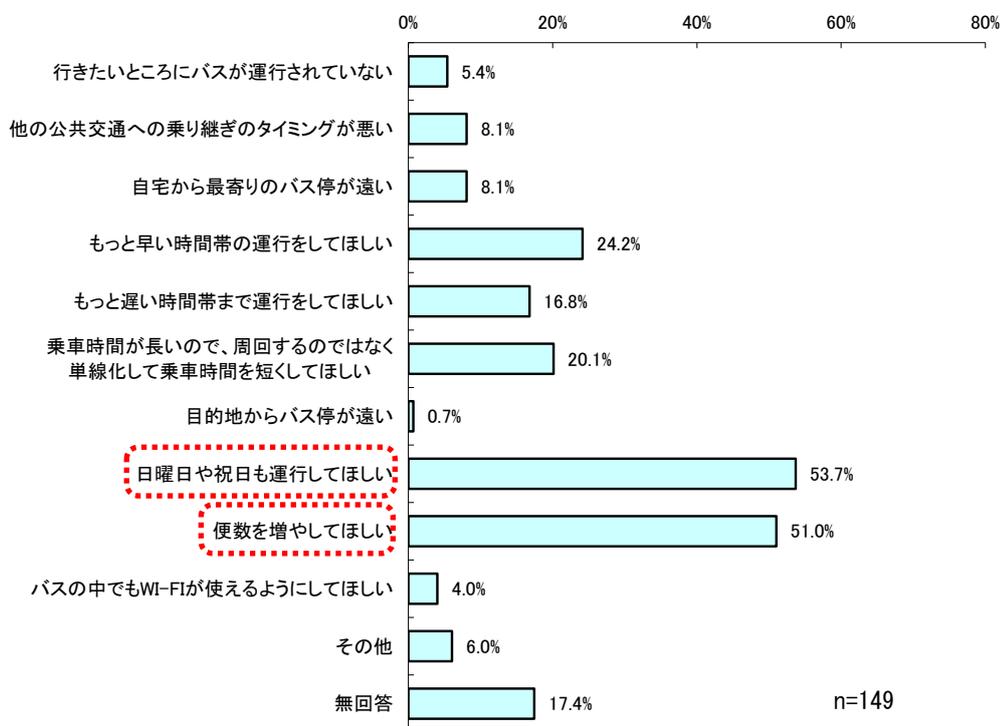


減った理由	人数
体調と時間帯	1
ある所へ行かなくなった。	1
エアコンが効かないバスに乗り、体調崩すようになった	1
バス停が減った。	1
時間が合わなくなった	1
タクシーを多く使うようになった	1
計	6

n=6

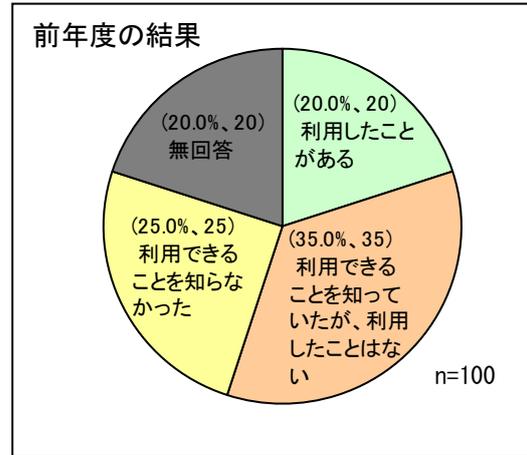
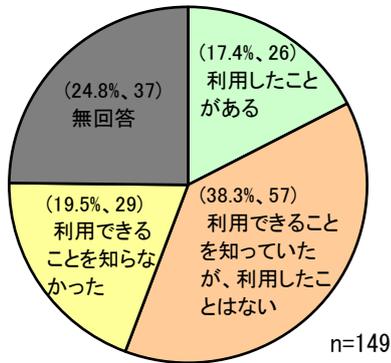
8) きんちゃんバスの利用しづらい・改善してほしいと思うところ

- ・「日曜日や祝日も運行してほしい」が54.4%と最も多く、次いで「便数を増やしてほしい」が51.7%と多く、増便を望む声が目立つ。



9) きんちゃんバスを利用する際に、7施設の駐輪場のご利用状況

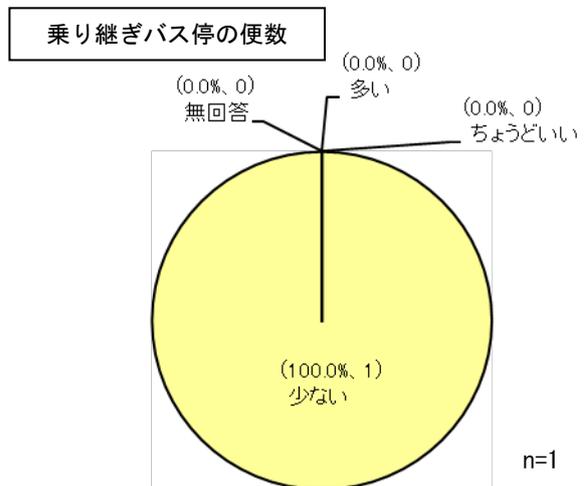
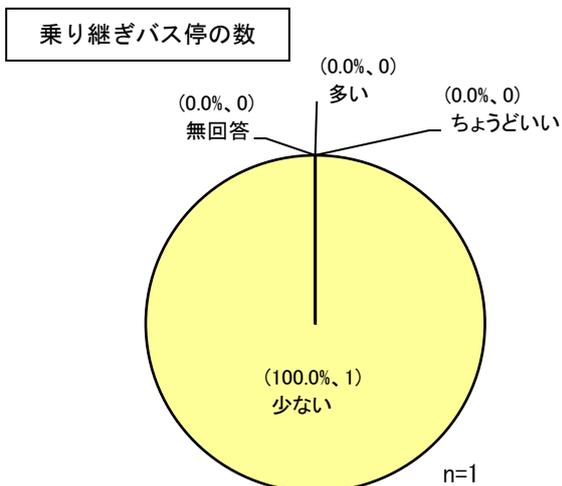
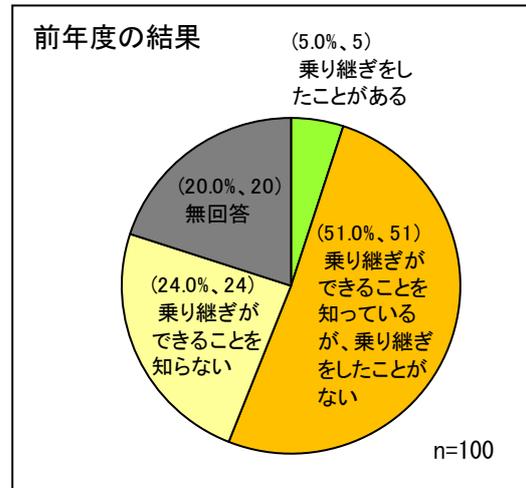
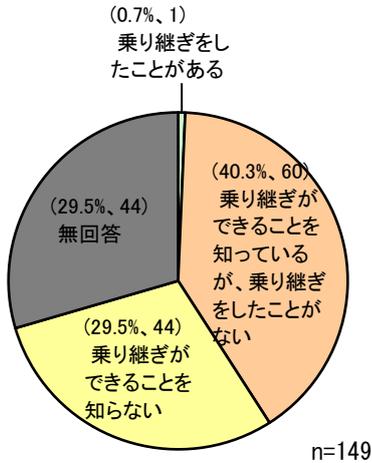
- ・「利用できることを知っていたが、利用したことはない」が38.3%と最も多くなっている。
- ・昨年度と比較すると「利用できることを知らなかった」が5.5%減少している。



(4) きんちゃんバスの乗り継ぎについて

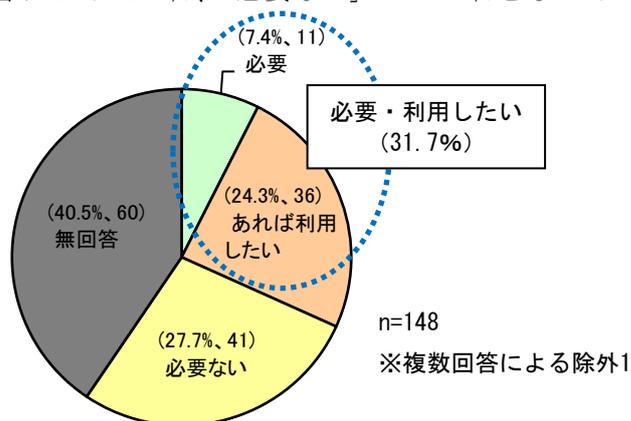
1) 飛鳥公共交通バス蟹江線との乗り継ぎ利用状況

- ・「乗り継ぎができることを知っているが、乗り継ぎをしたことがない」が40.8%と最も多く、「乗り継ぎをしたことがある」は0.7%となっている。
- ・乗り継ぎ利用の回答者は1名のみであるが、「乗り継ぎバス停の数・便数」いずれも少ないと感じている。



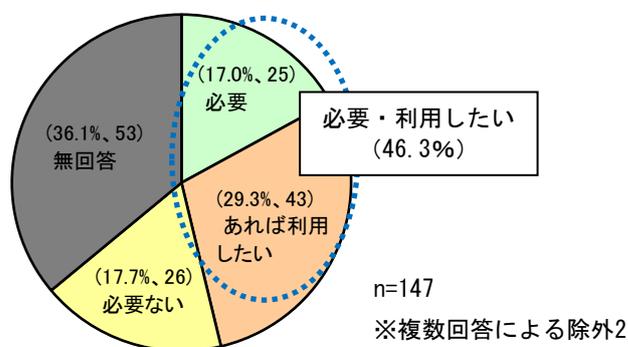
2) 南部ルートに飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎバス停が必要か

・「必要」「あれば利用したい」は合わせて31.7%、「必要ない」が27.7%となっている。



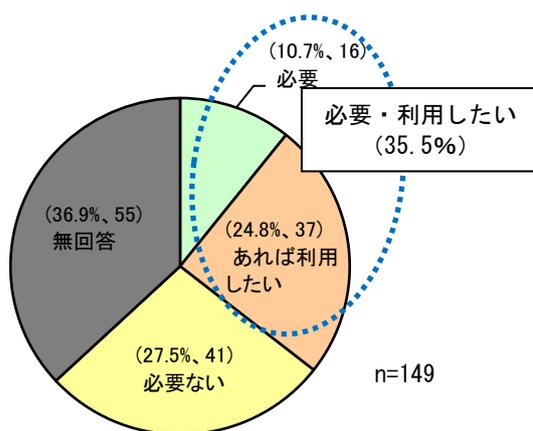
3) 乗り継ぎではなく、蟹江駅まで直接乗り入れるバスが必要か

・「必要」「あれば利用したい」は合わせて46.3%と半数近くを占める。



4) 南部ルートに木曾岬町自主運行バスとの乗り継ぎバス停が必要か

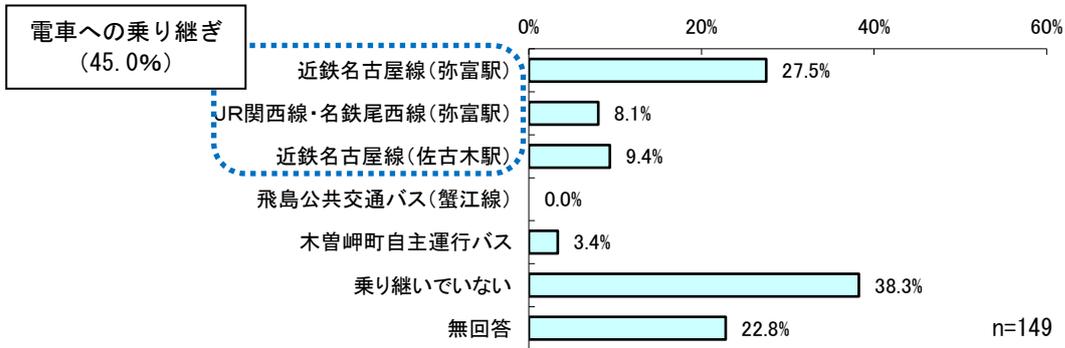
・「必要」「あれば利用したい」は合わせて35.5%、「必要ない」が27.5%となっている。



(5) アンケートを受け取った日の行動について

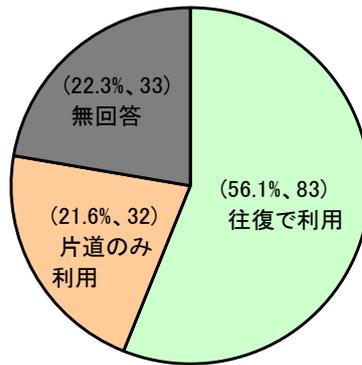
1) アンケートを受け取ったバスから他の交通機関へ乗り継ぎ

- ・「乗り継いでいない」が38.3%、「近鉄名古屋線（弥富駅）」が27.5%、電車への乗り継ぎ全体では45.0%と電車へ乗り継いでいる利用者が半数近くを占める。



2) 「行き」「帰り」の往復で利用

- ・「往復で利用」が56.8%と半数以上が利用している結果となった。

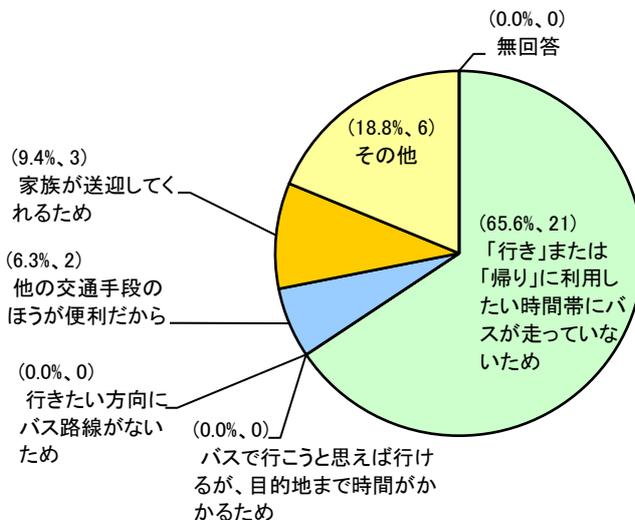


n=148

※複数回答による除外1

3) 往復で利用しなかった理由

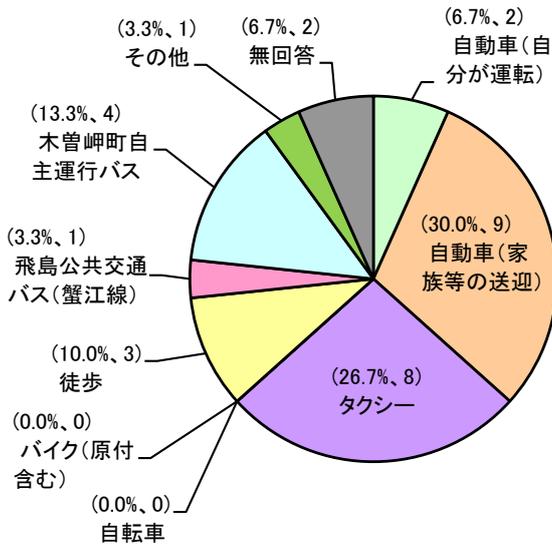
- ・「「行き」または「帰り」に利用したい時間帯にバスが走っていないため」が65.6%と多い。



n=32

4) アンケートを受け取ったバスの代わりに利用した交通手段、移動手段

・「自動車（家族等の送迎）」が多く 30.0%、次いで「タクシー」が 26.7%となった。



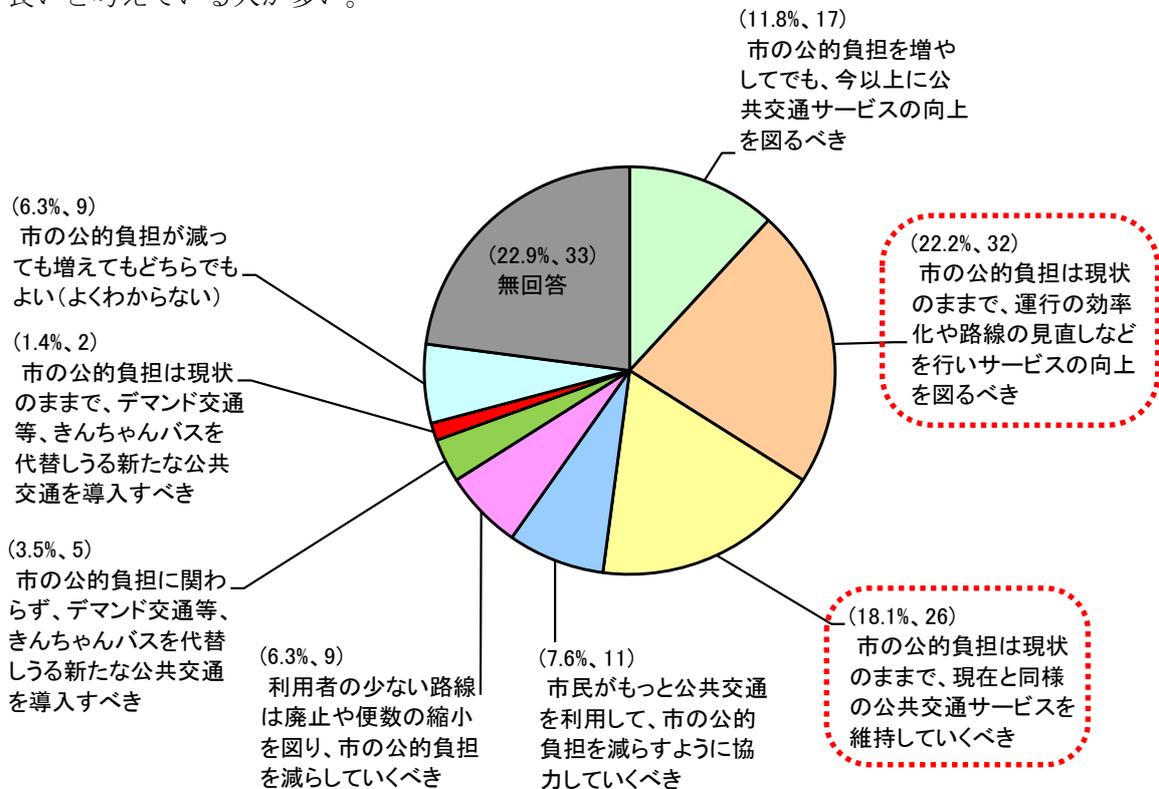
【その他の記述内容】	人数
学校のバス	1

n=30

※複数回答による除外2

(6) 今後のきんちゃんバス（公共交通）の運行について

・運行費用と利便性のバランスは、「市の公的負担は現状のままで、運行の効率化や路線の見直しなどを行いサービスの向上を図るべき」が 22.2%と最も多く、「市の公的負担は現状のままで、現在と同様の公共交通サービスを維持していくべき」も多くなっており、公的負担は現状のままで良いと考えている人が多い。



n=144

※複数回答による除外5